

報告者 ジュマ・アーリー

タシケント東洋大学哲学学部卒・東洋哲学修士

タシケント法科大学内名古屋大学日本法センター（日本語教育）

東京外語大学日本語教育修士（博士課程）

（ウズベキスタン）政府・在日大使館の通訳や支援

（日本）出入国在留管理庁・警視庁の通訳や支援

ウズベキスタン国

- 1991年独立、シャフカット・ミルジョエフ大統領
- 面積－日本の1.2倍
ウズベキスタン航空 直行便/週1～2回
- 人口約3,800万人、人口増加中、若年層が多い
- 学校卒業後の失業率が高い
- 平均賃金－70万円～100万円/年
- JICA支援(借款)・JICAウズベキスタン事務所
- 特定技能(農業・介護・建設の3分野のみ)
- 技能実習・特定技能人材・技人国－各数100人/年

ウズベキスタン社会と人材のご紹介

四季

夏：40度 冬：-20度

寒暖差に強く、適応できる、忍耐力

シルクロードの歴史

多民族、集団組織、大家族、チームワーク力

身体頑健

身体大きい、格闘技スポーツ、職人的気質
酒・タバコ抑制傾向（健康志向）

農業大国

綿花・小麦・果物などの世界的生産国

世界一の治安

テロやマフィアの根絶、健全・温和・非粗暴的性格

社会民主国

中立平和国家（日本・韓国・トルコとの連携）

明治日本語学校

校長 ジュマ・アーリー

①

タシケント本校

300人

ウズベキスタンの首都
(ソ連邦時代第3の都市)

②

フェルガナ分校

100人

ウズベキスタン第2の都市
車で5時間

③

グリスタン分校

100人

④
タシケントとサマルカンド
との中間点

(サマルカンドは第3の都市・
世界遺産(シルクロードの中心地))
車で2時間





フェアネスグループ

ウズベキスタン

明治日本語学校

FairnessJapan有限責任会社

政府認定送り出し機関

社長 ジュマ・アーリー

東京

弁護士法人フェアネス法律事務所

登録支援機関認可No. 24登ー010659

代表弁護士 遠藤直哉

株式会社フェアネス国際

有料職業紹介許可No. 13ーユー317322

代表取締役 遠藤直樹（行政書士）

貧困削減労働省＋内閣府移民庁の指導

各国との労働人材交流の促進

- 授業料無償(支払能力なし)
- 学生への貸付禁止
- ブローカー排除

(各国) 受け入れ企業からの事前資金方式が実施されてきた。
特定技能より、はるかにハードルが低い。

(日本) 特定技能試験の合格者も増えてきているので、日本への
受け入れの上では、日本の企業団体からのご協力を
希望する。

教 育

小学校から大学まで、ほとんど国立

多言語文化

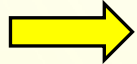
ウズベキスタン語（キリル語からローマ語へ）←

多民族語
ロシア語

義務教育

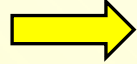
（小学校～高校まで授業料無料）、小学校から英語教育必修

一般
高校



専門学校・テクニクム

2・3年間（農業・建設・看護、工業・商業・観光など約300）



大学

3年

（旧専門高校）

4年（言語大学、農業大学、建設大学、医科大学、法科大学など約200）

政教分離

学校など公式の場での宗教色の制限（トルコと同じ）

ウズベキスタン政府プロジェクト

(特定技能対策)

本年より学校に日本語クラス開講 → 順次拡大

ウズベキスタン政府の日本向け人材養成（3年間1万人）

本年より数校で開始

専門学校

2・3年

日本語N5

技能実習

日本語N4～N3

特定技能

大学

4年

日本語N4～N3

特定技能

日本語N2

技人国（技術・人文・国際）

卒業後

直ちに来日

ウズベキスタン政府の拡大計画

ウズベキスタン政府

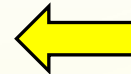
資金援助開始

フェアネスグループ

試験対策、送り出し手続き

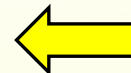
教師増強

日本語教師



JICA青年海外協力隊の支援開始

特定技能技術試験教師



受入企業などの協力(要請)

ウズベキスタン政府の意向

拡大 ⇔ 日本側企業団体の受入表明
または政府間協定

JICA

ウズベキスタン政府からJICAへのODAの申入(予定)